



Logitel 通信 第05号

発行日 / 2012年2月29日 発行元 / 株式会社ロジテル

～えっ！牛丼屋？～

いつも大変お世話になっております。株式会社ロジテルの落合です。

前回、私が担当しました『Logitel 通信 Vo.1』では、ロジテル創業以前の私の紹介を致しましたので、今回はロジテルのオープン当初のお話しをしたいと思います。

今から7年前の平成17年12月に、『ロジテル有限公司』として、運送取扱業を開始致しました。オープニングスタッフは、“社長”と“私”の2名でしたが、二人とも配車経験ゼロのド素人…。

はっきり言って、明確な戦略もなく…何をどうしたらいいかわからず…朝、出社してからはひたすらロジテルの宣伝FAXを流し、FAXがデータでいっぱいになり送信できなくなったら、トラック協会の名簿を見てひたすら営業の電話を掛けていました。ほとんど宣伝FAXでの問合せはなかったと記憶していますが、それでも心温かい配車マン様が、電話を掛けてきてくれ、私は事務所の電話が鳴ったことに感動して、肝心の情報はメモを取り忘れる（当時は、メモを取った所でマッチング出来ない駄目配車マンでしたが（笑））という、傍か

ら見ると何をしているのか分からない状態をしばらく続けていました。

そんな未来の見えない状況が数ヶ月続き、今でこそ笑い話ですが、社長は株主である親会社から『牛丼屋に変える!』と本気で言われたとのことでした。牛丼屋発言に奮起したわけではないですが、2年目頃から何とか取扱業としての結果が見えてきて、私なりに『配車マンとは、どうあるべきか?』なんてことを真剣に考えたりもしていました。

私が『事務所の電話が一本も鳴らない日々』を経験できたことは、当時は相当凹みましたが、もの凄く大きな経験値を得たと思っています。これからは、事務所の電話が1回でも多く鳴るように、皆様に対してより良いサービス提供を心がけていきます!

今後とも株式会社ロジテルを宜しくお願い致します!



ロジテル 落合健一